



広報

たしろ

No.458

平成3年

10月号

平成3年10月3日発行

田代町役場企画管財課編集

肝属郡田代町麓827番地1



人口のうごき

平成3年9月1日現在

住民基本台帳		増		減		前月 対比
		出生	転入	死亡	転出	
男	1,852	0	4	3	6	△5
女	2,035	2	4	3	7	△4
計	3,887	2	8	6	13	△9
世帯数	1,438					△3

本町最高長寿者

馬庭ケサマツさん 100歳

いつまでも元気で

長生きしてください。

75歳以上の
お年寄り 428人
男——139人
女——289人

9 月 1 5 日 おじいちゃん いつまでも元気で

敬老の日 おばあちゃん 長生きしてください

88歳以上の
お年寄り
42人慰問

高齢者慰問

毎年九月十五日の敬老の日
に先立ち、町内の八十八歳以上の長寿の家庭を訪問
しております。

本年も九月十三日に四十
三人のお年寄りの家庭を県
町、議会、婦人会等の代表
により長寿を祝って記念品
を贈り慰問しました。

本町では、七十五歳以上
のお年寄りが四百二十八人
(男百三十九人、女二百八
十九人)で昨年に比べ二十
六人多くなっています。ま
た八十八歳以上は、昨年よ
り四人多い四十三人でした。
日本人の平均寿命は大幅
に延びてきている現在、長
い老後をどう生きるか。
“人生八十年”時代をむか
えて、わたしたち一人一人
が真剣に取り組まなければ
ならない問題です。
本町の長寿者の年齢別は
次のとおりです。
百歳一名、九十六歳一名
九十四歳二名、九十三歳五
名、九十一歳十名、九十歳
七名、八十九歳八名、八十
八歳八名となっています。



猪鹿倉 91歳



下 91歳



馬 場 91歳



橋ノ口 91歳

井子さん

スガさん

馬場さん



新 田 91歳



平 石 91歳



柴 立 91歳



鳥 淵 91歳

ユクさん

ムメキクさん

清次さん



南松園 90歳



南松園 90歳



鶴 園 90歳



中 尾 91歳

マキさん

清二さん

クニさん



橋ノ口 90歳



中 村 90歳



表 木 90歳



表 木 90歳

ナカさん

カメギクさん

幸平さん



南松園 96歳

休吉さん



上 原 100歳

本町最高 長寿者

馬庭ケサマツさん



盤 山 93歳

フジさん



山 下 93歳

ツルガメさん



南松園 94歳

義盛さん



南松園 94歳

カ子マツさん



山ノ口 91歳

アリさん



新 田 93歳

スナさん



南松園 93歳

右衛門さん



盤 山 93歳

ウトさん

平原ハツギクさん



南松園 89歳

宮原キクノさん



南松園 89歳

富松 幸さん



南松園 89歳

小倉 スマさん



東中郡 89歳

山下 ミヨさん



東ノ原 89歳

平岡 トキさん



下 89歳

中野ヲキヨさん



西大原 89歳

坂元ツイゲサさん



中 尾 89歳

池水チヨケサさん



瀬戸口 88歳

山口計佐吉さん



猪鹿倉 88歳

鳥 瀧 廣さん



鳥 瀧 88歳

表木 愛武さん



南松園 88歳

君付 スマさん



鶴戸野 88歳

岩下長佐衛門さん



南松園 88歳

橋口 イマさん



橋ノ口 88歳

小牧 フミさん



馬 場 88歳

健康まつり大会



藤好建史先生の講演

健康体操デモンストレーションが行われた後、熊本高野病院副院長の藤好建史先生の特別講演、婦人ミニバレーボール大会が実施されました。

尚、表彰された方々は次のとおりです。
〈歯の健康優良児表彰〉
○久保貴昭君(S62・9・4) 保護者 力則 麓住宅
○牧原弘弥君(S62・6・6) 保護者 信二 麓住宅
○馬庭和也君(S62・4・9) 保護者 康博 山ノ口



歯の健康優良児のみなさん。

特集

平成三年度

健康まつり講演より

「消化器ガンの予防」

胃・大腸を中心として

◎ガンの治療の決め手は早期発見・早期治療が一番多くかかるガンを一番多く見つけていく事が重要。人間の体内にある約64兆億個の細胞の突然変異からガンになり、これさえとれば外は全部正常で何も関係ないと言う。早期発見さえすれば、それでガン治療はすむ。実に単純な話し。ガンは早期発見して早期治療する以外に決め手はない。ただ問題なのは早期発見しても治療のできないガンもある。例えば死亡された天皇陛下がかかった脾臓の奥のガン(見つけても意味がない)―めずらしいガン(一番多くかかるガンを一番多くみつけていく。そして治療のしやすいガンを見つけていくのがガンの治療の原則。ガンの中で今簡単に治るガンは、胃ガン・大腸ガン・乳ガン・子宮ガンは治りま

わっており、日本ではさほど多くはないが、アメリカの30才以上の女性に21世紀には10人に1人が乳ガンになると言う予想が出ている。普通ガンは何百人に一人がかかるのがガンであるが、21世紀にむかいガンの動きが変わろうとしている。今後、乳ガンは相当増えていくであろう。日本はアメリカに30年遅れているが、女性乳ガンに今後注目して欲しい。子宮ガンは今減ってきている。これはガン検診の効果。これがガン検診の効果が最も現われるのが子宮ガン。子宮ガンは子宮の表面がガンになるので切り取ったりコバルトで焼けば治る。集団検診の効果は国をあげてわかっているのがスウェーデン。スウェーデンはフリーセックスの国で15才以上の女の子には国がピルを支給、ピルをもらった人は半年に一回は子宮ガン検診を義務づけられており、検診を必ず受けなければならぬ。これをやり始めてスウェー

道しるべ&防火標識

南部消防署管内は、山間に囲まれた集落地が多く、また、主要道路からの進入路が分りづらいため、南部消防署員が「道しるべ」を兼ねての「火災のないまちづくり」を目指し地域住民の防火意識の高揚を図ることを目的とした標識柱を勤務の合間を見つけて「職員の手づくり」により作成し、管内に設置されました。



署員の手により設置



手づくりの防火標識

デンでは子宮ガンが1-5に減ってしまった。

つまり、検診が全ての婦人に行なわれるようになれば子宮ガン死亡は3%で97%は助かるようになる。

次に胃ガンを考えてみると、胃ガンも検診をきちんと受けておきますと、90%は助かる。

昔は日本人は胃ガンでほとんど死亡していたが検診を受ける率が高まって胃ガンで死ななくなった。

検診の効果は三割を超えるとしてくるが、田代町は40%少しだから、まだ何人かは胃ガンで死んでいる。

そしてガン死亡は一回も検診を受けたことのない人が死亡している。

毎年毎年検診を受けていてたまたま一回だけ受けなくて胃ガンが発見された場合手術をしなくてはならないが死亡することはない。

積み重ねがあれば、ガンで死亡することはないが、おれは絶対ガンにはならないとか言う人が死亡の中に入ってしまう。

大腸ガンは来年から国の老

人保健事業の中に入って、ガン死亡減少の為の集団検診が始まる。

これは、日本人は昔は物を食べる量が多かったので、便の量も多かった。

そして大腸ガンにならなかつた。

日本人の便の量は両手に一杯余る位出た(450g出ていた)。

現在の平均日本人の便の量は150g、200gである。便の量が少なくなるにつれて腸のガンがふえてきた。昔はいもを4kgとか食べていた。沖縄では7kgも一日に食べる人もいた。

しかし、いもばかりと片寄って食べ、卵や肉類等の動物性蛋白質を食べないと、他のガンでやられる。

一番やられやすいのが肝臓が弱ってしまって、肝臓の機能がだめになり早めに死亡する。

大腸ガンのピークは60才位だが、60才になるまえに死んでしまう。

昔は大腸ガンが少なかったと言うよりは、大腸ガンになる前に死んでしまうこと

が多かった。

人間に一番影響ある死亡原因は虫にくわれること。

年中、蚊とかへんな虫に食われていると、へんなアレルギーがおき段々と身体が弱っていく。しかも満足な食べ物がない、環境が悪く風呂にも入れないとすると平安時代の女性の平均寿命は28才、男性は32才。

食年が段々良くなるにつれ平均寿命も上がって来た。60年前は63才、現在80才までになってきた。

だから大腸ガンになりたくないと言って野菜ばかり食べていると80才迄身体がもたない。

一つのガンの事ばかり考えていると他のガンでやられることになる。

アフリカのバンツール族は大腸ガン・ポリープは一人もいない。しかし肝臓ガンの発生率が高いので有名。

動物性脂肪・蛋白質をとらないので大腸ガンはないが肝臓ガンでやられる。

一つに片寄るとバンツール族の様に変になる。

厚生省で大腸ガンの集団検

診をすすめる為に10年間研究してきた。

その結果、毎年大腸ガンの検診を受けたとすると、95.4%の人が助かることがわかった。ただしこれは毎年毎年受けて4年目からです。

つまり、一年目受けて異常なし、二年目異常なし、三年目も受けて異常なし、ここから先になると、大腸ガンで死ぬ確率は4-5%しかありませんよと言う事です。これは

ガンの発育の早さに関係ある。ガンはなってからどの位で死に致らしめるかと言うと1cmと2cmの所に別れ目がある。1cm以下で見つかれば大部分は助かる。

2cm以上で見つかるのと大部分は助からない。

これは細胞の数とかのねあいでそうなっている。

ガンは1cmの手前まで約10年、50才でガンが見つかったとすると40才でアメーバ細胞はガンになっている。

そしてこれから死ぬまでに約10年かかる。

だからガンはなってから死ぬまで約20年かかる。

非常に特殊な例外はあるが。それで

3年間検査をうけて異常なければ4年目から助かる。今までの検査(集団検査)は時間の概念を入れると、もっとはつきりわかると言うことがわかった。

健康と時間というのが健康管理するのに大切であり、病気を予測できることが出来るようになる。つまり、今迄の検診で異常なしでは75%の助かる確率が、3年間受けて異常なしなら4年目からは約95%は助かる確率になる。

大腸ガンは便の検査をするだけで、3年間続けてすれば4年目からは95%は大丈夫と言える。

逆に言えば3年間は95%は大丈夫とは言えないので、少しでもどうかある人は、一度病院で検査を受け大丈夫なら検診を受ける。

検診を受ける大原則は、どうもない時に受けることが原則。

次に乳ガンに移りますが、今後増えてきますので、必ず検診を受ける事が大切。

は減る。

④生体リズムに乗ることが深く関与——人間の身体は朝日が昇る時眼がさめるようになっていく。人間の身体はホルモンが分泌されて仕事が出来ようになる

ている。

このホルモンは糖分と非常に関係ある。朝昇り調子の時朝食をとるかとならないかに大きなかわりをもって

いる。パンでも御飯でも糖をとるとホルモンの働きがよい。夜八時以降はできれば糖、食事はとらない方がよい。ガンはこのホルモンのバランスがくずれると、細胞の回転のリズムがくずれガンになりやすくなる。

つまり、食事とたばこ朝飯は一定の時間に食べるこの三つのセットは大事。

さらに食事の内容では、どういう食事が良いのか。

①緑黄色野菜(ほうれん草、ピーマン、人参など)を毎日欠かさず食べるのが発ガンの極端な決手。

②さらにたばこを一日60本位吸う人が緑黄色野菜を毎日とる人では3割はガ

乳ガンの場合1cm以下で見つかれば昔の様に乳房を全部とらなければならぬと言いうことがない程医学が進歩しているし、95%は助かる。しかし、放っておけばどうなるか? 見えるようになってから放っておけば、胃ガンなら17ヶ月で死亡。大腸ガンは27ヶ月で死亡。乳ガンは35ヶ月、子宮ガンは28ヶ月で死亡。

つまり集団検診で早期に見つければ、95%は助かるのに、受けないで放っておけば、わずかこれ位の期間で死んでしまいます。ガンは1cmから2cmの別れ目、ガンは1cm以下ではまず症状はない。乳ガンも1cm以下で見つけないと、それなりのさわり方をしないと夫が見つかることは不可能で、ガンと言うのは、ちょっとしたタイミングを失すると圧倒的に助からないのです。大腸ガンの場合、特に手遅れガンになると助からないばかりか医療費も1000万位の金がかかる、しか

し大腸ガンが1cm以下の早期ガンで見つかったとすると、6万2千円でおしまい。助かる。この違いは大きな違い。1cm以下の別れ目が大事。ガンはなめているとえらいことになる。内視鏡は今電子技術が進歩して0.5mmのガンが見つかるようになっているので、切腹しなくても1泊2日位の治療で内視鏡で切除することが出来るようになっていく。つまり早期に見つける意味がある。もう一つ今もかなり死亡しているが、今後女性の乳ガンと同じ勢いで増えるであろう肺ガンは、今の医療技術では手が出ない。1cm以上になれば必ず死ぬしかし1cm以下ではレントゲンに写らない。そこでイギリスでは、たばこを徹底的に追放した。値段を5倍に値上げした。子供がおもしろ半分を買わないうようにした。その結果肺ガンは半分減った。今の日本では肺ガンの治療

の決手はないので、大事な事はたばこを吸わない事だけである。若い女性にたばこを吸う男性とはつき合なう!と言えは男の人は吸わなくなるし、今からの子供達にたばこを吸わないように教育する以外今の医学レベルでは肺ガンには手は出ない。見つけた時は手遅れと言う事が多い。他のガンは集団検診の効果は、はつきりある。やればやる程助かる事はわかっていく。たばこをやめる事が第一だが、少しでも本数を減らすとか、タールやニコチンの少ないたばこに変えるとか、冷房や暖房をして閉めきっている部屋では吸わない(副流煙) 4つのガンは治る、そのガンが検診にのっているのう4つのガンでは死なないうにする。まとめとして ①ガンは遺伝子の問題であって遺伝子の故障は必ずある年代になったらくるその年代は30才、40才であるからその頃から検診

を受けるくせをつけておく事が大事。 ②はつきり検診を受けた人と受けない人の差がますますわかるようになってきている。 ③医学技術が進んだぶん検診を受けた人は、その進んだ医学技術を享受できるが、ある程度進んだガンはなんにもならない。検診を受けて小さいガンを見つめることが大事。 ④ガンを防ぐにはどうしたらよいのか? ガンと言うのは誰でもなるのか? 100人のうち10人ガンになるとすると、予防しようと思えば1.5人は助かる。2.5人は予防しようと思ってもガンにはなるが予防しようと思えばガンは1-5になる。 ⑤ガンの原因は何なのか? ①食事のとり方が悪くてガンになるのは30% (食品添加物、農薬が原因は1.2%) ②培菌・虫さされが6% ③たばこが35%関係 ④つまり、たばこをやめて、食事に気をつけると6割

ンが減る。どうしてもたばこを吸いたい人は必ず緑黄色野菜をとること。

③みそ汁を一日一回食べることもガンに影響、みそ汁を食べる人にガンは少ない。

④肉を余り焼けばばい。250度以下で調理。ハンバーグ、焼肉はやめて、すき焼などのいため物や、肉じゃがなどの煮物にして肉の温度があがらないようにして食べる。

⑤一日に30種類の食品を食べる。あらゆる物を食べる。種類を多くとる。

⑥塩分を減らす。塩分が胃ガンの原因。これは塩分が胃の表面のカバーを破るため。

以上ガンの予防で大事なことは、

①食事では、毎日欠かさず緑黄色野菜を食べ、みそ汁を一日一回とり、種類の多い食品の献立にして、塩分はひかえる、そして必ず朝食は一定の時間にとる。

②たばこはやめる。

③生体の活性化のために、突然ジョッキングのような負担のかかる事でなく早めのスピードで毎日15分間歩く。肺をつかい生体の活性化につながる。歩く事で健康が獲得できる。

食事・たばこ、生体のリズム、歩く、虫にくわれない。どうもない時に検診を受ける。以上を大切にガンの予防をしよう。

肺ガンのように手の出ないガンには皆さんで子供達にはたばこを吸わせないうような町ぐるみの運動を展開する事も大事。

50年後に町からガンを追放しようではありませんか。ガンの予防には時間の積み重ねを忘れずに！



秋季畜産共進会、四十八頭が出陳

ガラピンオンド賞 ふくえ 84 宮園 敏和

田代町長賞 みやひめ 松崎 次夫

なんぐう農協長賞 きんすい 673 小川 昭典

九月三日、川原グラランドで秋季畜産共進会が開かれました。

田代牛の銘柄をつくるための共進会らしく、春の共進会よりは少ないものの粒ぞろいの四十八頭の出陳で町内産の保留牛が多く休型資質ともすばらしいもので活気がありました。

審査の結果、グラランドチャンピオン賞に中村集落の宮園敏和さん所有のふくえ84、田代町長賞に辺志切集落の松崎次夫さん所有のみやひめ、なんぐう農協長賞に早瀬集落の小川昭典さん所有のきんすい673が獲得されました。

次の共進会に向けて充分な管理を行って下さい。

肝属秋季畜産共進会出品牛 一部

きんすい673 小川 昭典 早瀬



優秀牛の三頭と所有者

父系群

そでやま 7 袖山 勝八 辺志切

ふくえ 66 宮園 敏和 中村

ふくえ 84 宮園 敏和 中村

にしき 76 久保 豊 鶴園

にしく 76 久保 豊 鶴園

秋季畜産共進会部門別成績

(順不同)

一部

きんすい673 小川 昭典 早瀬

ようこ 3 水流 幸一 鶴園

二部

ふくえ 84 宮園 敏和 中村

にしき 76 久保 豊 鶴園

さちこ 宮園美千代 中村

ふくひめ 1 古里 実 表木

にしき 76 上吹越 充 下

三部

みやひめ 松崎 次夫 辺志切

育種高等群

いちき 7 上久保文夫 西中郡

いちふく 上久保文夫 西中郡

いちふじ

二、作文の部

竹兄妹、鶏で地区特選

〇特選 入雛(竹みどり・小五) すばらしい郷土のために(井元洋子・中一)

鶏の出荷(竹信人・中二)

〇入選 なすあゆみ、柿内糸代、吉田直子、横原良平、表木明日美、西村晴美

〈審査評より〉

・題材が豊富で、主題が明確な作文が多かった。

・何を書きたいかをはっきりさせて、詳しく書けばもっと主題が明確になる作文もあった。

・読点、誤字、送りかな等表記にも気を配ってほしい。

三、理科作品の部(町特選)

地区は審査中です。

(1)自由研究

西村大吾、竹みどり(小五)

福留高行、上東琴美、山崎菜摘美(中一)

川路雄介、川辺裕司、田代真介、原沢政徳、上ノ原里香、古殿裕美、西元リエ、井元薫、大原ルイ子(中二)

(2)植物採集

かねこまゆ、しばたてのぶ

教育だより

大原中学校

宿泊学習

九月九日(月)、十日(火)の二日間にわたって、「国立大隅少年自然の家」の「海浜活動施設」(垂水市)で前々から楽しみにしていた宿泊学習が行われました。

入所式のあと、さっそく日程にしたがって活動を開始しました。二日間とも天候に恵まれ、みんな真っ赤に日焼けしました。



よろしくお願いします

ふだん海に接する機会が少ないので、浜でのサンドクラフトやボート遊びはとてもよい体験でした。



何ができるのかな



力を合わせて、ソーレ!

ドーム型のテントはりに苦労したり、一日目の夕食と二日目の朝食をみんなで作ったりして、とてもよい野外学習でした。きっと、夕食で食べたあの焼き肉の味は一生忘れないでしょう。



食事の準備です

小中学生の作品コンクール

七月に図画、九月に作文と理科作品の審査会がありました。その結果をお知らせします。

一、図画の部

鳥淵秀一君ら 十三名が地区特選

うし(鳥淵秀一・小一)

動物(郷原光隆・小二)

神社(船岡朝子・小三)

校舎(野口沙織・小四)

校舎からみた風景(山口絵里奈・小五)

風景(牛牧奈々恵・小六)

屋根のある風景(表木明日美・小六)

美・小六) 茶工場で働いている人のようす(有里毅司・小六)

茶工場(横原栄作・小六)

樹(小路瑞智・中一)

製材所(瀬口智洋・中二)

ちり焼き(山間(原沢政徳・中二)

山間の家(有里美和・中三)

入選者は次の通りです。

榎本慎吾、川辺大喜、下八重寛幸、瀬戸麻幸、新山里沙、小梅枝範行、小路尚子

二、作文の部

竹兄妹、鶏で地区特選

〇特選 入雛(竹みどり・小五) すばらしい郷土のために(井元洋子・中一)

鶏の出荷(竹信人・中二)

〇入選 なすあゆみ、柿内糸代、吉田直子、横原良平、表木明日美、西村晴美

〈審査評より〉

・題材が豊富で、主題が明確な作文が多かった。

・何を書きたいかをはっきりさせて、詳しく書けばもっと主題が明確になる作文もあった。

・読点、誤字、送りかな等表記にも気を配ってほしい。

三、理科作品の部(町特選)

地区は審査中です。

(1)自由研究

西村大吾、竹みどり(小五)

福留高行、上東琴美、山崎菜摘美(中一)

川路雄介、川辺裕司、田代真介、原沢政徳、上ノ原里香、古殿裕美、西元リエ、井元薫、大原ルイ子(中二)

(2)植物採集

かねこまゆ、しばたてのぶ

9

え(小二) 日高聖子、大園リエ(小三) 下萩ゆかり(小四) 下萩さゆり(小六)

(3) 昆虫採集

中原大輔、西村大吾(小五)

(4) 貝採集

かめわりじょうた(小三)

(審査員より)

・自由研究

小学校は出品数がふえたが、継続的な研究がたりない。中学校は力作もあり、テーマも広範囲になってきている。

・採集物

小学校高学年は出品数も多く力作もあったが、採集物の整理をもっといいないにしてほしい作品もある。中学校は出品数が少なかった。

小・中学生のみなさん、いろいろな作品の応募ありがとうございました。それぞれが努力のたまものです。これからも応募の機会がたくさんあります。今回入賞しなかった人も、関心をもって積極的にチャレンジしてみてください。

田代町子ども会イン・リーダー研修会開催

示現流と池めぐり・韓国登山に挑戦

八月二十六日(月)から二十八日(水)までの二泊三日間、霧島青年の家で田代町子ども会のイン・リーダー達五十八名が参加して、子ども会活動についての学習や韓国登山などの野外活動を行いました。示現流は皆が初体験。なかなか大声が出せず、叱咤激励される場面も。二日目の池めぐり、韓国登山では苦しさの中に達成感を味わうことができました。



大きな声でヤー!



真剣なひととき



焼板づくりに挑戦!



キャンプファイヤーでの楽しいひとコマ



御池をバックに全員でハイチーズ!

この研修会で学習したことを子ども会や学校生活の中で生かし、田代町の子ども会活動にさらに充実発展させてもらいたいものです。



優勝の新田チーム

第十三回大原地区村づくりソフトボール大会
去る九月一日、恒例の大原地区村づくりソフトボール大会が、大原中学校・新田グラウンドにおいて、開催されました。今年は、昨年より一チーム増の八チームにより、ファインプレーあり珍プレーありの大熱戦が繰り広げられ、大きな歓声が大原の空にこだましました。
結果は次の通りです。
優勝 新田チーム
準優勝 富田チーム
第三位 西大原チーム
盤山Bチーム

自らを鍛える「たしる学寮」無事終了

今年は小学生四十二名が参加

今年で二回目を迎える「たしる学寮」が九月二日から十四日まで福祉センターを中心に開催されました。今年は小学生四十二名が参加し、有意義な八日間を過ごしました。「自分のことは自分で」「人に迷惑をかける」「よく見よく聞き」などをめあてとし、史跡めぐりや木工教室、読書教室、町長さんの話を聞くなどいろいろな活動を体験しました。



元気に登校



木工教室でひと汗



史跡めぐりのひとコマ



お手玉づくりに挑戦



町長さんの話を聞く



みんなで食事づくり



終了証書を一人ひとりもらう



真剣なまなざしで



楽しい食事のひととき



Bクラス優勝 猪鹿倉婦人会



Aクラス優勝 原沢婦人会

第十七回婦人ミニバレーボール大会
Aクラス
優勝 原沢婦人会
準優勝 麓住宅婦人会
第三位 平石A婦人会
Bクラス
優勝 猪鹿倉婦人会
準優勝 辺志切婦人会
第三位 郷ノ原婦人会
表木婦人会

お知らせ

向学心・応援 パワーアップ

国の教育ローン

高校や大学などに進学されるご子弟をお持ちの保護者の皆様には何かとご苦労の多い時節が到来しますが、ご子弟の進学のためのご準備にいかがでしょうか。進学に際し必要な費用も年々増加し、ご家庭のご負担も一層重くなってきております。

国民金融公庫では今年もご子弟の進学に伴って必要となる資金のご融資をお取扱いたしました。

国の制度ですので安心してご利用いただけ、手続きも簡単です。どうぞお気軽にご相談ください。

※ご融資の条件は次のとおりです。

ご利用いただける方
次の学校に入学・在学される方の保護者

○高等学校、高等専門学校
○短期大学、大学、大学院

○専修学校、各種学校、予備校（認可されたもの）
○盲学校、聾学校、養護学校の各高等部

○その他職業訓練校などの教育施設

※中学卒以上で修業年限が6カ月以上の教育施設に限りです。

※編入学される場合もご利用いただけます。

（その他のご親族またはご本人でもご利用いただけます。）

ご融資限度
一進学あたり百五十万円以内

ご融資期間
五年以内（ただし、大学高等等は六年以内）

利率 年七・七パーセント
▼問い合わせ先
国民金融公庫鹿屋支店
0994-4215141

第二回サービスタップ杯 ゲートボール大会開催

（ご案内）

第二回サービスタップ杯ゲートボール大会が左記の日程により開催されます。豪華景品が準備されており

ますので、ふるって御参加くださいますよう御案内いたします。

記

開催日

平成三年十一月十七日

開催場所

田代町中央運動場

参加要綱

参加資格一チーム（七名）
台紙五冊（青もしくは黄）



戸籍に関する情報は

ホームページ上では

掲載していません



鹿児島県茶業大会

平成三年十一月田代町で開催

田代町社会福祉協議会

「篤志寄附金」

さきに御逝去されました方の御遺族より、香典返しを廃止され、社会福祉協議会へ多額の寄附を賜りました。

厚くお礼申し上げますと共に御冥福をお祈りします。

宮前 春吉 様
米森 アイ子 様
貫見 イネ 様



麓橋近く
祝
町制施行
30周年
活
力に満ちた
緑と心の豊かな町
田代町